
三島市長定例記者会見資料
平成29年9月
月間行事予定



全国のご当地コロッケが大集合
第5回全国コロッケフェスティバル in 三島開催(9月23日)

日時 平成29年8月25日(金)
午前10時30分～

場所 三島市役所 本館2階 応接室



水辺景観ルートの中継地点
中郷温水池公園がオープン
～ガーデンシティみしま 緑豊かな憩いの場～



楽寿園から源兵衛川や大溝川を經由し松毛川までの水辺景観ルートの中継地点として、平成27年度から平成29年度までの3箇年計画で都市公園として整備を進めてまいりました、中郷温水池公園がオープンします。

中郷温水池は既に市民の憩いの場として市民の皆さんに親しまれておりますが、中郷温水池公園のオープンにより、水辺景観ルートなどをウォーキングされてきた方々が休憩できるオープンスペースや公園内遊歩道が整備され、多種多様な植栽の散策を楽しむことができる気持ちのよい公園となっておりますので、散策される方に四季折々の風景を楽しんでいただけます。

ここがポイント！

- 水辺景観ルートを散策されてきた方々や中郷温水池外周をウォーキングされる方々などが休憩をすることのできる芝生広場を整備し、市民の憩いの場として利用していただく。
- 水辺景観の特性を生かして整備された中郷温水池外周の散策ルートと公園内の遊歩道を直結し、中郷温水池全体で水辺散策を楽しむことができるようになった。
- 三島駅南口西街区開発事業の開発区域内にあった公衆用トイレを市内の公共施設にて再利用することとなり、中郷温水池公園で有効利用することとなった。

1 オープン予定日

平成29年9月1日（金）

※オープニング式典は予定していません。

2 整備内容

公園面積 13,437㎡

- ・駐車場整備 6台
- ・トイレ移設 多目的トイレ完備
- ・園内灯整備 20基
- ・張芝整備 2,127㎡
- ・植栽整備
- ・ベンチ、水飲み場等

3 眺望ポイントからの眺め

中郷温水池の南端の眺望ポイントからは、池の水面に逆さ富士が美しく映る絶好のビューポイントとして知られており、背景となる中郷温水池公園には眺めに調和した張芝や築山が整備されました。





せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

全国22市町から自慢の“ご当地コロッケ”が大集合！

第5回全国コロッケフェスティバル in 三島

全国コロッケフェスティバルは、コロッケでまちおこしを目的としている自治体で結成した“三コロ会”（茨城県龍ケ崎市、富山県高岡市、三島市）を中心に、平成25年から始まったイベントです。

当日は龍ケ崎市、高岡市、三島市の3市の市長によるセレモニーも行われます。

ここがポイント！

- 福島、岡山、香川など、遠方からの出店もあります。
- 食に感謝し、コロッケを味わって食べてもらいたいとの思いから、三島開催のコロッケフェスティバルは販売数や人気投票による順位付けを行っていません。
- 市内スタンプラリーの実施や、「大社の杜みしま」でのイベント同時開催など、街中を回っても楽しめます。

1 日時・場所

日時：平成29年9月23日（土・祝）
午前10時00分～午後3時00分
場所：楽寿園／三島商工会議所／白滝公園

2 主催

三島市地域ブランド推進協議会（共催：みしまコロッケの会）

3 イベント内容（予定）

【楽寿園】

コロッケ出店 17店舗、みしまコロッケンロール（クレシェ&小坂真智子と錦田保育園有志）、みしまサンバ（みしまサンバ振興会）、チアダンス（C-STARスタジオ（昨年11月開催の第16回全日本チアダンス選手権大会・第14回全日本学生チアダンス選手権大会 3部門優勝チーム）、特産品プレゼントイベント（3市長によるセレモニー）

【三島商工会議所】

コロッケ出店 6店舗、プレゼント抽選会、市内幼稚園児による“ころもつけぬり絵”の展示

【白滝公園】

コロッケ出店 3店舗

【大社の杜みしま】

（同時開催）大社の杜みしま「リアル謎解きゲーム 七福神からの挑戦状」

【三嶋大社】

（同時開催）NPO法人みしまびと「ちょっと 一休みコーナー」（ころもつけフォトスポットなど）

【その他】

三島市内スタンプラリー

4 コロッケ出店数

26店舗

【出店地域】福島県2、千葉県2、茨城県3、埼玉県1、神奈川県3、静岡県9（うち三島市4）、愛知県1、富山県2、岐阜県1、岡山県1、香川県1



▲第2回 全国コロッケフェスティバル in 三島
(平成26年)

三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：稲葉
TEL. 055-983-2766 FAX. 055-983-2754
e-mail : syoukou@city.mishima.shizuoka.jp



満足度1位は「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」

平成29年度「三島市市民意識調査」調査結果の特徴

市民の皆さまの意見や要望を市政の参考とするため、市民意識調査を実施しました。

ここがポイント！

- 三島市の市民意識調査は第4次三島市総合計画に対応し、「総合計画の指標」「市の取り組みの満足度」などを進捗状況や経年変化がわかるように調査しています。
- 対象年齢を従来の20歳以上から18歳以上に拡大するとともに、インターネット回答を追加しました。
- 「住環境」の満足率は、調査開始以来、最高の90.0%（平成28年度+0.7%）。
- 市の取り組みの満足率1位は「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」71.2%（平成28年度+1.8%）。
- 市民の幸福感は国の平均より高くなっています。

1 調査方法

市民から単純無作為抽出した18歳以上の男女2,000人を対象として、郵送及びインターネットで調査。有効回収数は1,169件（内、ネット回答159件）、回収率は58.5%で、28年度より0.7%減少しました。

2 調査の内容

【継続調査】

- ・「居住環境」について
- ・「総合計画の指標に関する項目」について
- ・「幸福感」について
- ・「環境への取り組み」について
- ・「災害対策」について
- ・「文化的環境」について
- ・「市の取り組みの満足度」について
- ・「自治会・町内会」について
- ・「健康づくり」について
- ・「三島市広報活動」について
- ・「男女共同参画」について
- ・「障がいのある人への理解」について

【新規調査】

- ・「困りごとの解決方法」について
- ・「住宅の火災対策」について
- ・「市議会広報活動」について
- ・「学校・家庭・地域の連携協力」について

3 平成29年度の結果の特徴

特徴1 満足率は「居住環境」や「三島市への愛着率」が高くなっています。

(1) 毎年高い満足率を得ているもの

「住環境の満足率」90.0%（28年度89.3%）は、平成15年度の調査開始以降最高値となっています。

（満足率＝「満足」＋「やや満足」）

「三島市への愛着率」84.6%（28年度84.6%）も高率となっています。

（愛着率＝「非常に愛着を感じる」＋「やや愛着を感じる」）

(2) 生活環境の満足率

「水のきれいさ」75.2%（前年度73.6%）、「空気のさわやかさ」68.4%（前年度69.7%）、「身近な緑や自然の量」62.6%（前年度62.6%）が上位3項目となりました。



せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

特徴2 将来の三島市像については、健康、福祉、自然、環境に引き続き期待が集まっています。**(1) 三島市が将来どのような都市になったらよいか**

上位2項目である「保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市」、「自然や環境に優しい安らぎのある都市」への期待が上昇傾向にある一方、3位の「歴史や文化を大切にした風格ある都市」、4位の「災害に強く安全で安心して暮らせる都市」は下降傾向にあります。

三島市がどのような町になったらよいか（1つ選択）

将来都市像		H29 (前年比)	H28 (順位)	H27 (順位)	H26 (順位)	H25 (順位)	H24 (H29比)
1位	保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市	33.8 (+2.5%)	31.3 (1位)	33.9 (1位)	36.1 (1位)	33.8 (1位)	①32.1 (-1.7%)
2位	自然や環境に優しい安らぎのある都市	18.3 (+2.1%)	16.2 (2位)	17.2 (2位)	15.6 (2位)	19.1 (2位)	②17.7 (-0.6%)
3位	歴史や文化を大切にした風格ある都市	11.0 (-2.1%)	13.1 (3位)	12.8 (3位)	11.2 (4位)	10.6 (4位)	③12.6 (+1.6%)
4位	災害に強く安全で安心して暮らせる都市	10.9 (-1.9%)	12.8 (4位)	8.2 (5位)	12.4 (3位)	11.4 (3位)	④12.0 (+1.1%)
5位	観光客が多く、商業が活性化 した人が集まるにぎわいのある都市	8.0 (2.1%)	5.9 (7位)	7.0 (6位)	6.4 (6位)	6.6 (6位)	⑥7.4 (-0.6%)
6位	活発な産業・経済活動の盛んな 活気に満ちた都市	7.9 (1.0%)	6.9 (5位)	9.0 (4位)	6.7 (5位)	6.8 (5位)	⑦6.3 (-1.6%)
7位	公園や道路、下水道などの生活 基盤が整備された都市	4.0 (-2.8%)	6.8 (6位)	6.0 (7位)	5.6 (7位)	5.6 (7位)	⑤7.9 (+3.9%)

(2) 将来の都市規模

「現状のまま、人口11万人程度」に次ぎ、「伊豆地域を代表する都市、人口15～19万人程度」が多く、3番に「県東部の中核都市、人口30～40万人程度」が続きました。

「人口20万人程度」と、「人口70万人程度」は低率となっています。

将来の都市規模	H29	H28
現状のまま、人口11万人程度	36.7%	33.8%
伊豆地域を代表する都市、人口15～19万人程度	33.4%	36.1%
県東部の中核都市、人口30～40万人程度	16.8%	14.3%
人口20万人程度	7.4%	9.1%
人口70万人程度	4.3%	4.4%



せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

特徴3 「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」の満足率が高くなっています。

(1) 満足率上位5項目

市の施策についての市民の満足率は、「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」が高くなっています。

(2) 不満率上位5項目

例年上位の5項目は不動。「歩道の整備」の不満率が高くなっています。

▼項目別満足率(=「満足」+「やや満足」)

項目別満足率		分類	H29 (前年比)	H28 (順位)	H27 (順位)	H26 (順位)	H25 (順位)	H24 (H29比)
1位	せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり	都市基盤	71.2 (+1.8%)	69.4 (1位)	60.9 (1位)	69.3 (1位)	64.6 (1位)	
2位	「広報みしま」による市政情報の提供	協働 行財政	57.7 (-1.9%)	59.6 (2位)	53.3 (2位)	58.6 (2位)	55.6 (2位)	①61.3 (+3.6%)
3位	美しい景観(都市・自然・歴史)の保全・形成	都市基盤	51.7 (-2.0%)	53.7 (3位)	43.7 (5位)	48.0 (4位)	47.7 (3位)	④46.6 (-5.1%)
4位	公園・水辺空間の整備	環境保全	49.1 (-0.1%)	49.2 (4位)	44.2 (3位)	49.6 (3位)	47.0 (5位)	②50.3 (+1.2%)
5位	健康診査、健康相談等の健康増進	健康福祉	44.0 (-1.3%)	45.3 (5位)	43.0 (6位)	42.9 (6位)	41.2 (6位)	⑤41.7 (-2.3%)

▼項目別不満率(=「不満」+「やや不満」)

項目別満足率		分類	H29 (前年比)	H28 (順位)	H27 (順位)	H26 (順位)	H25 (順位)	H24 (H29比)
1位	歩道の整備	都市基盤	39.8 (+1.4%)	38.4 (1位)	42.2 (1位)	41.9 (1位)	44.7 (1位)	①42.5 (+2.7%)
2位	バスなどの公共交通の充実	都市基盤	36.2 (-0.1%)	36.3 (2位)	33.5 (3位)	35.7 (3位)	34.1 (5位)	④33.6 (-2.6%)
3位	生活道路の整備	都市基盤	36.0 (+0.5%)	35.5 (3位)	40.0 (2位)	37.4 (2位)	40.2 (2位)	③38.6 (+2.6%)
4位	三島駅周辺(北口・南口)の整備	都市基盤	32.6 (-2.1%)	34.7 (4位)	32.9 (4位)	33.0 (5位)	36.7 (4位)	⑤32.5 (-0.1%)
5位	にぎわいのある商業・商店街づくり	産業振興	31.4 (+4.3%)	27.1 (5位)	30.4 (5位)	34.2 (4位)	39.8 (3位)	②39.8 (+8.4%)

特徴4 市民の幸福感は国の平均より高くなっています。

『現在あなたは、どの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思えますか。』の問いに対し、市民の平均点6.64は昨年度より減少しましたが、国の平均点6.38(※)より0.26点高く、自分が幸福と感じている人が多くなっています。

	H29	H28	H27
幸福感平均点	6.64	6.80	6.79

※厚生労働省「健康意識に関する調査」より(対象20歳以上・5,000人)平成26年2月実施



せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

また、幸福感を判断する際に重視する事項は、平成26年度から変化していません。

- ①健康状況 ②家族関係 ③家計の状況 ④精神的なゆとり ⑤自由な時間

幸福感を判断する際の重視事項（複数回答可）

項目		H29 (前年比)	H28	H27	H26	H25 (H29比)
1位	健康状況	60.7 (-2.1%)	62.8	61.0	60.7	60.4 (-0.3%)
2位	家族関係	57.0 (+1.1%)	55.9	54.0	58.6	57.0 (±0%)
3位	家計の状況	47.9 (-2.7%)	50.6	50.1	50.7	50.9 (+3.0%)
4位	精神的なゆとり	40.7 (-0.6%)	41.3	37.1	44.2	42.4 (+1.7%)
5位	自由な時間	35.8 (+0.2%)	35.6	34.6	29.7	28.5 (-7.3%)

平成29年度新規調査項目について

(1) 困りごとの解決方法

「あなたは困りごとができたときにどのような行動をとりますか（複数回答可）」の問いに対し、「家族・知人に聞く」が74.9%、「パソコン、スマートフォンで調べる」が51.0%となりました。

(2) 市議会広報活動

「あなたは市議会の動きを何によって知りますか（1つ選択）」の問いに対し、1位は「みしま市議会だより」の70.5%で、2位は「新聞・テレビ・ラジオ」で10.7%となりました。

(3) 住宅の火災対策

「住宅用火災警報器を設置していますか」の問いに対し、「設置している」が71.9%、「設置していない」が26.6%となりました。

(4) 学校・家庭・地域の連携協力

『地域ぐるみで子どもを育むため、三島市立小中学校で学校支援地域本部事業を行っています。あなたは「学校支援地域本部」を知っていますか（関わっていますか）』の問いに対し、「知らない」が65.2%、「聞いたことはあるが内容はよくわからない」が21.6%となりました。

三島市企画戦略部広報広聴課 市民生活相談センター

〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：渡邊 雄平

TEL. 055-983-2621 FAX. 055-983-2753 e-mail : soudan@city.mishima.shizuoka.jp



せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～



スマートウェルネスみしま

スポーツみしまトップアスリート発掘・育成事業

みしまジュニアスポーツアカデミー第3期生募集

～三島から目指せ！世界の表彰台～

平成27年度からスタートした、みしまジュニアスポーツアカデミーは、「今から目指す世界の表彰台」をコンセプトに、将来、全国大会や国際舞台で活躍できる選手を発掘・育成する取り組みです。

みしまジュニアスポーツアカデミーでは、11月から約1年間のトレーニングプログラムを行う第3期生の募集を行います。第3期生は、10月に行う選考会で運動能力の高い20～30名程度を採用する予定です。

ここがポイント！

- 東京オリンピック・パラリンピック開催を契機とした、選手の発掘・育成の取り組みである。
- 運動能力の高い子どもたちを選考会で選抜し、部活動や学校では経験できない新たな競技に挑戦する機会を作る。
- 第3期から競技体験プログラムに、フェンシング（サーブル）を新たに追加。

1 開講式までのスケジュール

9月 1日（金）	募集開始（市内各小中学校に申込書配布）
9月25日（月）	募集締切
10月 9日（月・祝）	選考会開催 午後1時30分 三島市民体育館1階アリーナ
11月 9日（木）	開講式 午後7時から 生涯学習センター講義室

2 事業の詳細

- ・対象者：市内在住、在学の小学6年生～中学2年生
- ・申込方法：申込書（HPからダウンロード可）に必要事項を記入し、9月25日（月）までにみしまジュニアスポーツアカデミー事務局（411-0033 三島市文教町 2-10-57 スポーツ推進課内）へ持参または郵送
- ・選考会内容：新体力テストに準ずる
- ・合格者数：20～30名程度
- ・体験競技：自転車、陸上、ホッケー、レスリング、ボート、フェンシング

3 第1期生及び第2期生のこれまでの経過

- ・第1期生は平成28年11月で活動を終えた。18名が在籍し、うち4名（自転車1名、陸上1名、ボート2名）が種目転向し、競技団体により強化育成中。
- ・第2期生は17名が在籍しており、現在は競技体験プログラムを実施中。自転車、陸上、ホッケーの競技体験プログラムは既に終了しており、今後はレスリングとボートを実施予定。

三島市健康推進部スポーツ推進課 〒411-0033 静岡県三島市文教町 2-10-57 担当：岡本
TEL. 055-987-7571 FAX. 055-987-8550
e-mail : sport@city.mishima.shizuoka.jp



せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

まちを舞台に、今秋開催の78のプログラムが勢揃い

みしまの文化百花繚乱の開催

～パンフレット9月号発行しました～

「みしまの文化百花繚乱」とは、三島のまち全体を舞台に見立て、9月から11月までの3カ月にわたって開催する、登録参加型市民文化フェスティバルです。三島市文化振興基本計画の将来像である「創造力あふれる人とまち・みしま」をめざし、三島市文化振興基本計画の策定を契機に、平成28年度から実施しています。

今年度も、コンサートや展覧会、まち歩きなど内容も様々な78のプログラムが集まりました。このうち、9月に開催される24のプログラムを紹介するパンフレット「みしまの文化百花繚乱9月号」を発行しましたので、ぜひご覧ください。プログラムは、WEBサイトやFacebookでも紹介します。

ここがポイント!

- 全78のプログラムを、今年度は9月～11月の月刊パンフレットで紹介します。
- パンフレット9月号は市内公共施設等で配布中。10月号、11月号も発行します。
- パンフレット・WEBサイトは、三島で活躍する女性デザイナーたちにより制作されました。月ごとに異なるパンフレットのデザインもお楽しみください。

1 みしまの文化百花繚乱 開催概要

開催期間 平成29年9月1日(金)～11月30日(木)

場 所 三島市内各所

参加団体 31団体

2 事業の詳細 等

(1) 登録プログラム

全78件 内訳) 9月開催/24件 10月開催/26件 11月開催/28件

(2) プログラムの紹介

- ・パンフレット9月～11月号(A3二つ折り・オールカラー)を毎月8,000部発行
- ・9月号は、市内公共施設で配布中
- ・10月号、11月号はそれぞれ9月、10月に発行予定
- ・プログラムはWEBサイト・Facebookでも紹介
(<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/100ka/>)



みしまの文化百花繚乱パンフレット9月号

3 これまでの経過 等

(1) 平成28年度実績

- ・登録プログラム 104件
- ・平成28年8月 パンフレットの発行及びWEB・Facebook公開

(2) 平成29年度経過

- ・平成29年4月15日(土)～5月31日(水) プログラム募集
- ・平成29年7月6日(木) 補助金キックオフセレモニー(補助金交付団体 5団体)

三島市 産業文化部文化振興課 〒411-8666 静岡県三島市大社町1-10 担当：栗原 菜摘
TEL. 055-983-2756 FAX. 055-981-7720
E-mail : bunka@city.mishima.shizuoka.jp

敬老標語コンクール・敬老大会

敬老の日に関連する高齢者対象事業の開催

～敬老意識の向上、高齢者の生きがいがづくり・きずなづくり～

三島市では、市内に居住する高齢者の長寿を祝福し、長年、社会に貢献されてきたことへの敬意を表するとともに、地域とのきずなを深め、豊かな生活となるようにするため、2つの対象事業を開催します。

ここがポイント！

- 敬老標語コンクール：市内小中学生のお年寄りを大切に思う気持ちが標語で表現されています。
- 各地区敬老大会：各地区の自治会連合会が主催し、市内5地区で演芸やカラオケ、ゲーム、高齢者表彰など行い、長寿を祝います。

1 敬老標語コンクール入選作品の展示**① 展示期間・場所**

平成29年8月23日（水）～8月29日（火）三島市役所本館玄関ロビー

平成29年9月1日（金）～9月29日（金）三島市老人福祉センター

② 事業内容市内小中学生の応募作品6,409点の内、入選28点（小学生の部14点、中学生14点）を展示
平成29年度最優秀作品

小学生の部：北上小4年 日吉 樹輝（ひよし いつき）さん

「まかせてね 今度はぼくが お助けマン」

中学生の部：錦田中3年 渡邊 夏鈴（わたなべ かりん）さん

「悩む時期 いつでも味方 おばあちゃん」



【敬老標語コンクール表彰式の様子】

2 各地区敬老大会**① 日・場所**

開催日：中郷地区（9月5日～7日）、錦田地区（9月12日～14日）、

東部地区（9月20日～21日）、中部地区（9月26日）、

西部地区（9月27日）※各日10時～、中部は10時半～

場所：三島市老人福祉センター（三島市川原ケ谷839-1）

※北上地区は、各自治会で開催されます。



【敬老大会の様子】

② 事業内容

各地区の自治会連合会が主催し、市内5地区で敬老大会を開催します。

演芸、カラオケ、ゲーム、高齢者表彰などを行い、長寿を祝います。

三島市社会福祉部長寿介護課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：仁科
TEL. 055-983-2609 FAX. 055-975-3456
e-mail : kaigo@city.mishima.shizuoka.jp

要配慮者利用施設の避難確保計画作成説明会

～災害弱者の確実な避難行動の促進に向けて～

平成29年6月19日に水防法及び土砂災害防止法の一部が改正され、浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設の管理者等は、避難確保計画の作成及び避難訓練の実施が義務となりました。つきましては下記のとおり、避難確保計画の作成について説明会を開催します。

ここがポイント!

- 避難確保計画を作成する必要がある施設（高齢者施設、障がい者施設、乳幼児施設、医療施設）に、避難確保計画作成のポイントを説明します。
- 風水害時の避難行動について説明します。

1 日時・場所

平成29年8月31日（木） 午後1時30分～
市役所本庁舎3階第1会議室

2 対象

浸水想定区域及び土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設 30施設

3 説明内容

- (1) 浸水想定区域・土砂災害警戒区域の確認
- (2) 風水害時の避難行動のポイント
- (3) 避難確保計画の作成について



【平成27年度の説明会の様子】



【参考：土砂災害の様子】

三島市企画戦略部危機管理課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：畠

TEL. 055-983-2650 FAX. 055-981-7720

e-mail : kiki@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

市内の全保育園が参加する一大イベント

第9回ほいくえんまつり

～未就学児と家族が対象の多彩な催し～

「ほいくえんまつり」は、現在子育て真っ最中の世代に、保育園の楽しさを伝え、保育園で行っている遊びについて知ってもらうためのお祭りです。また、市内保育園、幼稚園に通っている親子はもちろん、これから入園を控える親子も対象としているため、各保育園の様子を知る良い機会ともなります。

ここがポイント！

- 市内全保育園（民間保育園12園、公立保育園7園、幼保連携型認定こども園1園）が様々な企画した遊びを体験できます。
- 園長先生による育児相談を同時に行っています。
- 未就学児同伴のご家族は楽寿園入園料が無料になります。（当日 午前9時から午前11時30分）
- みしまるくんみしまるこちゃんも遊びに来ます。

1 日時・場所

日時：平成29年9月2日（土） 午前9時45分～12時（雨天中止）

場所：三島市公園 楽寿園 ふれあい広場

2 事業の詳細

目的 未就学児とその家族及び保育士との交流を図るため実施。

内容 バルーンアート・木のおもちゃ遊び・双眼鏡制作・アームレスリング
ウォーリーをさがせ・もぐらたたき・アクセサリ作り・缶バッジ制作
工作（牛乳パックロケット・カエルの鳴き声）・魚釣りゲーム・ヨーヨー釣り
昔遊びなど

対象 未就学児とその家族

費用 参加費無料

3 補足情報

- ・楽寿園入園に際して
当日午前9時から11時30分までに入場の未就学児同伴のご家族は入園料無料
- ・主催 三島市民間保育園園長会（共催 三島市）

三島市社会福祉部子ども保育課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当：川口佳子
TEL. 055-983-2611 FAX. 055-983-2709
e-mail : kodomo@city.mishima.shizuoka.jp



みしまの秋 2017 みしまの文化百花繚乱

第49回三島市民合唱祭

三島市民合唱祭は、三島市内及び近隣市町で活動している多数の合唱団が出演する市内最大の合唱の祭典です。日ごろの練習成果の発表を通じて合唱団が互いに学びあい、団体間の交流を深めることにより、地域の音楽文化の振興に寄与することを目的に、昭和44年から開催されています。女声、混声、児童の多彩なジャンルの曲が披露され、市民の音楽鑑賞の機会としても親しまれています。

今年度は37の合唱団が出演します。団体の個性が光る歌声をお楽しみください。

ここがポイント!

- 「みしまの秋 2017」「みしまの文化百花繚乱」の登録プログラムとして開催します。
- 大人数による合唱やアカペラなど、団体ごとに異なる歌い方をお楽しみいただけます。
- 合唱曲「見上げてごらん 夜の星を」を、本合唱祭恒例の出演者及び来場者による全員合唱で歌います。

1 開催概要

- (1) 日 時 平成29年9月10日(日) 開場 午前9時45分
午前10時15分～午後5時(予定)
- (2) 会 場 三島市民文化会館 大ホール
- (3) 主 催 三島市合唱協議会(会長:市川 行洋)
三島市
- (4) 内 容

- ・ 37の合唱団体の発表(持ち時間:1団体8分)
- ・ 第1部と第2部の休憩時間に、全員合唱を行う。
指揮:佐藤 みどり 先生
曲目:見上げてごらん 夜の星を(作詞:永 六輔 作曲:いずみ たく 編曲:若松 正司)
- ・ 全合唱団の発表終了後、講師から発表曲の一つ一つに講評をいただき、今後の練習の指針とするとともに、技術向上への取り組みの意欲を培う。
講師:岡部 申之(おかべ のぶゆき)氏
- ・ 入場料 無料(全席自由)



第48回三島市民合唱祭

2 開催実績

	開催日	出演団体数	出演者数	来場者数
第45回	平成25年9月8日(日)	38団体	891人	1,230人
第46回	平成26年9月7日(日)	41団体	870人	1,250人
第47回	平成27年9月6日(日)	41団体	843人	1,280人
第48回	平成28年9月11日(日)	42団体	930人	1,330人

三島市産業文化部文化振興課 〒411-8666 静岡県三島市大社町1-10 担当:栗原菜摘
TEL. 055-983-2756 FAX. 055-981-7720
e-mail: bunka@city.mishima.shizuoka.jp

三島市地域けんこうたい・学生・行政の連携事業

自殺予防週間街頭キャンペーン

～こころの健康に関する知識の普及啓発～

全国の自殺者数は3万人を下回ったものの、依然として深刻な状況が長期間にわたって続いており、静岡県でも減少傾向といっても、交通事故死者の約4～5倍という多さです。又、三島市では毎年20人前後の方が自殺で亡くなっています。(厚生労働省人口動態統計による。平成27年は静岡県682人、三島市16人)

自殺予防の推進には、自殺についての誤解や偏見をなくし、正しい知識を普及・啓発することが重要です。そのため、9月10日の世界自殺予防デーにちなみ、9月10日から16日が自殺予防週間に設定され、様々な活動が行われています。

三島市では、年齢別・性別の統計で特に自殺者数が多いとされている中高年男性や若年層に重点をおき、こころの健康および自殺の大きな原因となっているうつについての理解や、相談機関についての普及・啓発を目的とした街頭キャンペーンを通勤・通学時間帯に実施します。

ここがポイント!

- 三島市保健委員OBを主体としたボランティアグループ「三島市地域けんこうたい」の会員や順天堂大学保健看護学部の学生と、行政が共同で行う、年に1回のキャンペーンです。
- 通勤・通学の時間帯に合わせて三島駅で行うことにより、働き盛りの年代や若年層に直接アプローチができます。
- みしまるくん・みしまるこちゃんや、ちゃっぴーと一緒に幅広い年代層に向けてPRします。

1 日時・場所

平成29年9月13日(水) 午前7時30分～午前8時30分 ※配布が終わり次第終了
三島駅南口ロータリー

2 事業の詳細

- ・三島駅利用者に対し、自殺予防について普及・啓発するためのパンフレット・グッズを配布します。
※グッズは、精神障がい者を対象とする就労継続支援事業所で製作されたものを使用

- ・参加者：「三島市地域けんこうたい」会員

順天堂大学保健看護学部学生

静岡県東部健康福祉センター福祉課

三島市健康づくり課職員

みしまるくんみしまるこちゃん

(三島市のマスコットキャラクター)

ちゃっぴー(静岡県のマスコットキャラクター)

**3 これまでの経過、補足情報**

- ・平成24年9月13日(木) 三島駅南口 500人
- ・平成25年9月13日(金) 三島駅南口 2000人
- ・平成26年9月12日(金) 三島駅南口 1500人
- ・平成27年9月11日(金) 三島駅北口 1000人
- ・平成28年9月12日(月) 三島駅北口 1000人



【昨年の様子】

三島市健康推進部健康づくり課 〒411-8666 静岡県三島市南二日町8-35 担当：伊藤
TEL. 055-973-3700 FAX. 055-976-8896
e-mail : kenkou@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

30歳からの教養講座

平成29年度みしま教養セミナー

～順天堂大学関連コース「健康を考えよう！4つの観点から」～

学習活動を通じて生きがいを持って社会に参加することを目的に「みしま教養セミナー」を開催しています。後期は順天堂大学保健看護学部から講師を招き、「健康を考えよう！4つの観点から」をテーマに多彩な学習機会を提供しておりますので、ぜひご参加ください。

ここがポイント！

- 順天堂大学の教授陣を招いての無料の講座です。
- 野外学習は、テーマに沿った施設や場所に行きますので、講座の内容を体全体で学ぶことができます。

1 日時・場所

- 【日時】平成29年度9月14日（木）～10月12日（木） 全5回 各回午後2時～4時
 【場所】三島市民生涯学習センター 3階講義室
 【対象】市内在住、在勤の30歳以上で、全日程に出席できる人（野外学習は希望者のみ）
 【定員】150人※応募多数時抽選
 【費用】無料（野外学習のみ実費）

2 事業の詳細

日 程	講座内容	講 師
9月14日（木）	先人に学ぶ 心と身体の健康	土屋 陽子さん (公衆衛生看護学 講師)
9月21日（木）	健康のためのナース活用法 —ナースは何者？何を提供できるのか—	飯塚 麻紀さん (成人看護学 講師)
9月28日（木）	野外学習(希望者のみ)	
10月 5日（木）	日々の生活を整えるところから	内野 恵子さん (基礎看護学 助教)
10月12日（木）	脳の健康を考える	大熊 泰之さん (保健看護学部長 教授)

3 これまでの経過、補足情報 等

前期は「みしま教養セミナー 日本大学関連コース」として日本大学国際関係学部の先生方による講座を開催しました。



【講座の様子】

三島市教育推進部生涯学習課 〒411-0035 静岡県三島市大宮町1-8-38 担当：藤原早梨
 TEL. 055-983-0881 FAX. 055-983-0870
 e-mail : syougai@city.mishima.shizuoka.jp

キッズびじゅつ展 in みしま～こどものみた世界～

～MOA 美術館全国児童作品展の優秀作品 20 点を展示～

「キッズびじゅつ展 in みしま」は、静岡県内の美術館・博物館など 37 館が協力する、子どもとアートのつながりを考える『キッズアートプロジェクトしずおか』が主催する展覧会です。

本展では MOA 美術館が「生命を学ぶ心」「心ゆたかな人間形成」を目的として実施している全国児童作品展の優秀作品のうち、過去に絵画の部で入賞した作品 20 点を展示します。

ここがポイント！

- 平成元年からの MOA 美術館児童作品展の応募総数は 871 万点を数えます。本展では絵画部門の過去の受賞作の中から三島市周辺の小学生が描いた作品を中心に 20 点を展示します。
- 会期中は同会場別室にて「静岡県立美術館移動美術展 富士山と静岡ゆかりの画家たち」を開催！子どもが描いた作品と大人が描いた作品の両方の世界観を楽しめる機会となっています。

1 日時・場所

会 期：平成 29 年 9 月 15 日（金）～10 月 1 日（日）

※9 月 15 日のみ、11 時半開場となります。

開館時間：午前 9 時～午後 5 時

（楽寿園入園受付は午後 4 時 30 分まで）

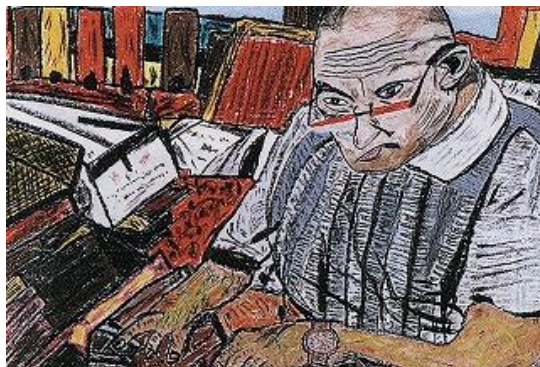
休館日：月曜（祝日の場合は翌平日）

会 場：三島市郷土資料館 1 階多目的室（楽寿園内）

入館料：無料（ただし市立公園楽寿園への入園料として 15 歳以上 300 円、学生は学生証提示にて無料）

主 催：NPO 法人キッズアートプロジェクトしずおか

協 力：MOA 美術館/静岡県立美術館/三島市郷土資料館



11 回（1999）金賞 三島市立南小学校 6 年「おじいちゃん」

2 静岡県立美術館移動美術展・キッズびじゅつ展

合同オープニングセレモニー

開催日：平成 29 年 9 月 15 日（金）

開催時間：午前 10 時 30 分～午後 11 時

（閉会后、移動美術展・キッズびじゅつ展の作品解説を行います）

会 場：三島市郷土資料館前（※雨天時も同所にて行います）

次 第：主催者挨拶、企画展趣旨説明、テープカット

3 関連事業「切り絵アーティスト 福井利佐さんワークショップ」

世界で活躍する静岡県出身の切り絵アーティストの福井利佐さんが、切り絵の作品づくりを指導します。

開催日時：10 月 1 日（日）午後 1 時～午後 3 時 30 分

対 象：小学生（定員 12 名）

※要申込（9 月 20 日締切）、応募多数時抽選

申込受付：三島市郷土資料館（055-971-8228）



講師 福井利佐さん
アーティスト中島美嘉のジャケット・ステージ装飾、桐野夏生著『ポリティコン』カバーアートワークほか多数で活躍中。

静岡県立美術館 移動美術展

富士山と静岡ゆかりの画家たち

～和田英作、栗原忠二らの作品を展覧～

静岡県立美術館では開館以来、移動美術展を開催しており、三島市では8年ぶりの開催となります。

このたびは「富士山と静岡ゆかりの画家たち」と題し、チャールズ・ワーグマンらの描いた富士山景や、三島出身の栗原忠二、韮山出身の柏木俊一ら、静岡に縁ある画家が描いた作品が展示されます。

これら作品群は、日本が西洋の価値観を取り込み、従来の価値観と融合させて、新たな文化を創出していく時代の各過程を生きた画家たちによって生み出されました。静岡で生まれ育った栗原忠二や、静岡へ移り住んだ和田英作らは、こうした時代に何を見、何を感じたのでしょうか。目まぐるしく転換する時代を生きた画家たちによって築かれた近代美術の世界をご堪能いただければ幸いです。

ここがポイント!

- 日本近代洋画の大家和田英作が描いた《富士》をはじめ、静岡県立美術館収蔵品の中から9点をご紹介します。
- 9月15日(金)～10月1日(日)の間中は、同会場別室にて「キッズびじゅつ展 in みしま」を開催!親子で芸術を楽しめる機会となっています。

1 日時・場所

会期:平成29年9月15日(金)～10月15日(日)

※9月15日のみ、11時半開場となります。

開館時間:9:00～17:00(楽寿園入園受付は16:30まで)

休館日:月曜(祝日の場合は翌平日)

会場:三島市郷土資料館 1階企画展示室(楽寿園内)

入館料:無料(ただし市立公園楽寿園への入園料として15歳以上300円、学生は学生証提示にて無料)

主催:静岡県立美術館、三島市郷土資料館

2 静岡県立美術館移動美術展・キッズびじゅつ展**合同オープニングセレモニー**

開催日:平成29年9月15日(金)

開催時間:午前10時30分～午後11時

(閉会后、移動美術展・キッズびじゅつ展の作品解説を行います)

会場:三島市郷土資料館前(※雨天時も同所にて行います)

次第:主催者挨拶、企画展趣旨説明、テープカット

3 関連事業

- ・静岡県立美術館学芸員によるフロアレクチャー(作品解説)

9月24日(日)、10月8日(日) 午後2時～

- ・静岡県立美術館ボランティアによるギャラリートーク

10月1日(日)、10月15日(日) 各日午後1時30分～、2時30分～



和田英作《富士》 静岡県立美術館蔵

秋の全国交通安全運動

～安全を つなげて広げて 事故ゼロへ～

市民一人ひとりが、自らの交通安全に関する意識を高め、交通ルールの遵守と交通マナーの実践に努めることにより、交通事故防止を図ります。

三島市では、「生活道路の交通事故防止」を運動重点項目と位置付けました。皆さまが一番利用する道路が生活道路です。そのため、必然と交通事故に遭うケースも増えてきます。私たちは今一度生活道路に目を向け、市民の皆さまが交通事故に遭わないよう努めてまいります。

ここがポイント！

- 運動初日一斉街頭広報の日（9月21日（木））：本運動の開始を広報するとともに、街頭における交通指導等を行い、期間中に行われる各種活動への取組意識を高めます。
- 自転車交通安全シミュレーター体験実施の日（9月22日（金））：自転車シミュレーターを用いて、自転車の正しい乗り方を学習し、自転車交通事故減少を目指します。
- 通学路安全確保の日（9月26日（火））：通学路における、登下校時の児童・生徒の安全を確保するため、交通安全指導、保護・誘導活動の推進を図ります。

1 日時・場所

日 時 平成29年9月21日（木）～30日（土）の10日間
場 所 三島市内各所

2 事業の詳細

- ・ 9月21日（木） 三島市役所前にて、「一斉街頭広報」を行います。
- ・ 9月21日（木） 三島市幸原町2丁目の高齢者宅を訪問し、交通安全指導を行う、「二人三脚 高齢者訪問指導」を実施します。
- ・ 9月22日（金） 三島市民生涯学習センターにて「自転車交通安全シミュレーター体験」を実施します。
- ・ 9月26日（火） 北上小学校周辺道路にて「通学路安全点検」を実施します。
- ・ 9月27日（水） 恵明キッズサクラビレッジにて、「シートベルトとチャイルドシートの着用推進活動」を実施します。

3 昨年度の活動の様子



平成29年 秋の全国交通安全運動実施計画書

- 1 期 間 9月21日(木)～9月30日(土)まで 10日間
- 2 スローガン ～ 安全を つなげて広げて 事故ゼロへ ～
- 3 運動の重点
 - 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
 - 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
 - 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - 飲酒運転の根絶
 - 生活道路の交通事故防止

4 行事関係

◎は主催者 ()内は参加人数

行事名	実施日	行事内容	実施場所	関係機関・団体
一斉街頭広報	9月21日 (木) 7:30～8:05	交通安全運動の周知徹底と、地域住民の交通安全意識の高揚を図り正しい交通ルールと交通マナーの実践を促すため、関係機関団体の協力を得て、市役所前、自治会主要交差点、通学路で街頭広報・指導を実施する。(市長・副署長出席)	三島市役所前・自治会主要交差点・通学路	◎三島市 三島警察署・警友会 三島市議会議員 交通安全協会 安全運転管理協会 交通指導員会 交通安全母の会 交通事故撲滅市民の会 地域交通安全活動推進委員会 老人クラブ連合会 (約200名)
交通教室	9月21日 (木) 9:30～11:00	小学生を対象に交通安全教室を開催し、バスの正しい乗り方や交通ルールの指導を行い、交通事故防止を図る。	三島市立長伏小学校	交通安全指導員 伊豆箱根バス株式会社
二人三脚 高齢者訪問指導	9月21日 (木) 13:30～15:30	交通安全指導員と民生委員が協力し、三島市内の高齢者宅を訪問し交通安全を呼びかける。	三島市北上地区 幸原町2丁目	◎三島市 民生委員 交通安全指導員
自転車交通安全 シミュレーター	9月22日 (金) 9:00～16:00	シミュレーターを用いて、正しい自転車の乗り方を学習する。	三島市民生涯学習センター	◎三島市 三島警察署 交通安全指導員
交通教室	9月22日 (金) 9:30～11:00	小学生を対象に交通安全教室を開催し、バスの正しい乗り方や交通ルールの指導を行い、交通事故防止を図る。	三島市立北上小学校	交通安全指導員 伊豆箱根バス株式会社
通学路安全点検	9月26日 (火) 7:00～8:00	関係団体と通学路の危険箇所を確認し、登校する児童へ声掛け指導を行う。	北上小周辺	◎三島市 三島警察署 交通安全指導員 交通指導員会
シートベルトと チャイルドシートの 着用調査	9月27日 (水) 8:00～9:00	保育園児の保護者に対し、シートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底を推進する。	恵明キッズ サクラ ビレッジ	◎三島市 交通安全指導員 交通安全母の会

いきいき教室	9月28日 (木) 10:00~11:30	高齢者に対して、交通安全指導を行う。	西小学校	◎交通安全指導員
交通事故死ゼロを目指す日	9月29日 (金) 7:30~8:15	交通事故死ゼロを目指す運動の周知を図るため、パネルやのぼり旗を持って通行車両に呼びかける。	東部浄化センター 交差点	函南町・三島市 三島警察署 交通安全協会 交通指導員会
事故にあワン！ 大作戦	9月29日 (金) 17:00~18:00	夕暮れ時に愛犬連れで散歩している人に対し、反射材の着用等の呼び掛けを行う。	源兵衛川 親水公園周辺	◎交通安全指導員 三島市
ドライバー コンテスト県大会	9月30日 (土) 9:00 ~	県下の安全運転管理者選任事業所の従業員による安全運転技術等を競うコンテストを行なう。	中部運転免許センター	安全運転管理協会 三島警察署

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

小学生・中学生の環境衛生に関する力作が一堂に

環境衛生週間ポスター・標語展「優秀作品の展示及び表彰式」

～「みんなで育て 未来へつなぐ 環境先進都市・三島」を目指して～

三島市では、若い世代の環境衛生に対する意識の向上を図るため、環境衛生週間に合わせて、市内の小学4年生から中学3年生までを対象に、環境衛生に関する啓発ポスター及び標語の作品を募集しています。

応募のあった作品のうち優秀な作品については、「環境衛生週間ポスター・標語展」として作品の展示及び表彰式を開催します。

ここがポイント！

- 本事業は昭和58年度から実施しており、本年度で第34回になります。
- 標語の特選作品についてはのぼり旗を作成し、各種環境衛生イベントで掲示・活用します。
- 環境衛生週間とは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の施行日である9月24日（清掃の日）から「浄化槽法」の施行日である10月1日（浄化槽の日）までの1週間（8日間）を言います。

1 優秀作品（特選及び入選作品）の展示

平成29年9月21日（木）～10月3日（火）【祝日・日曜日を除く】

月～金：午前8時30分～午後5時15分【9月29日（金）は午後8時30分まで】

土：午前8時30分～午前12時

三島市役所本館 玄関ロビー

2 優秀作品（特選及び入選作品）の表彰式

平成29年9月29日（金） 午後7時～

三島市役所本館 第1会議室

3 表彰数（予定）

ポスターの部（小学生・中学生各18点、計36点）

特選6点（市長賞2点、市議会議長賞2点、教育長賞2点）、
入選10点、佳作20点

標語の部（小学生・中学生各18点、計36点）

特選6点（市長賞2点、市議会議長賞2点、教育長賞2点）、
入選10点、佳作20点**4 過去の応募状況**

平成24年度 ポスター483点、標語1,656点、計2,139点

平成25年度 ポスター447点、標語1,735点、計2,182点

平成26年度 ポスター328点、標語1,306点、計1,634点

平成27年度 ポスター391点、標語1,140点、計1,531点

平成28年度 ポスター384点、標語1,500点、計1,884点



【昨年度の作品展示】



【昨年度の表彰式】

※現在は作品募集中であるため、受賞作品決定後に改めて詳細をお知らせいたします。

三島市環境市民部廃棄物対策課 〒411-0000 静岡県三島市字賀茂之洞 4703-94 担当：橋本泰浩
TEL. 055-971-8993 FAX. 055-971-8994
e-mail : haitai@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～



～ガーデンシティみしま～

オープンガーデン講習会

「見るガーデニング」から「魅せるガーデニング」へ

この講習会は、お庭の一般公開をお勧めするものではなく、多くの皆さんと一緒にガーデニングを楽しんでいただくための基礎講座です。玄関先の小さなスペースなどで、鉢植えやハンギングバスケットなどを使って気軽に自分のお庭を作ってみませんか？

ここがポイント！

- 玄関先を花で飾ることで美しいまちづくりにつながる。
- 2回目の現地指導では参加者のお宅を実際に花で飾り、配置や見せ方をアドバイス。
- 土作りや寄せ植えの作り方など園芸の基礎も学ぶことができる。
- 「ガーデンシティみしま」の推進に向け、緑化活動を推進する人材を図ることができる。

1 日時・場所

- (1) 9月28日(木) 午前10時から 座学(北上文化プラザ第2研修室)
- (2) 10月26日(木) 午前10時から 現地指導(参加者の中からモデルケース宅を選出予定)
- (3) 12月14日(木) 午前10時から 座学(北上文化プラザ第2研修室)

2 事業の詳細

講師 ふじのくに花の都しずおかアドバイザー 岡部 俊彦 氏

対象 どなたでも

※全3回の講習会にすべて参加できる方を対象としています。

参加費 無料

申込み 8月31日(木)までに水と緑の課に電話でお申込みください。

TEL: 055-983-2642

3 これまでの経過、補足情報

- ・本講習会は平成25年度から始まり今年で4回目となります。
- ・受講生は、事前に自宅の庭の写真を送付することで3回目の講義の際講師から庭造りのアドバイスをいただけます。
(希望者のみ)



【昨年の現地指導の様子】

三島市計画まちづくり部水と緑の課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：稲木 修二
TEL. 055-983-2642 FAX. 055-973-7241
e-mail: mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp